

---

# ハヤテ海賊王になる？

疾風のごとく

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ハヤテ海賊王になる？

### 【Nコード】

N6501D

### 【作者名】

疾風のうとく

### 【あらすじ】

ナギがハヤテに海賊王になりたいかと聞き、もし○ボックスを使うように促す。そしてハヤテは・・・

## プロローグ（前書き）

この小説も例によって、ハヤテの「とく〜」NONPEACEの「  
ラボです

## プロローグ

ここはハヤテの部屋だがいつもと少し違う所がある

それは電話ボックスがあることだ

その電話ボックスがある理由は数分前に至る

「ハヤテ海賊王になりたくないか？なりたいよな」

「あの、いきなりなんでしょうか？」

「だから海賊王になりたいかって聞いているんだ」

「いきなり、そう言われても」

「でも、どうしてですか」

「この、もし〇ボックスを使ってみたいからだ」

「もはや、なんでもありませんね」

「ここに置いておくからつかっていいからな」

そして、今に至る

「これを、使うべきか」

「使うか、『もしも、今が海賊の時代だったら』」

ジリジリジリジリチーン

「うまくいったのかな？」

「まあいいや、今日はもう寝よう」

スー スー

翌日

「なんだこれはー！」

ハヤテは目覚めるとある異変に気が付いた

「なんで、こんなに海が近いんだ？」

「ハヤテくん、大変です。」

「ええ、こつちも海が近くて大変です」

「ナギがドロドロになって」

「えっ、お嬢様が！」

ハヤテがナギの部屋に着くとベッドがドロドロになっていた

「なんでこんなことに？」

「ナギー」

マリアはその場に泣き崩れた

「大丈夫ですよマリアさん、僕がなんとかしますから」

「あり．．がとうハヤテくん」

するとベッドの上のドロドロしたのが動きだしある形を作り出した  
それは

「お嬢様」

「ナギ」

「すまない二人とも心配掛けさせて」

「なんですかそれは」

「これか？これは悪魔の実の能力だ」

「えっ！」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6501d/>

---

ハヤテ海賊王になる？

2010年10月9日20時45分発行